

平成27年度多文化共生セミナー

多文化共生について考える

- 移民？難民？考える！ -

外国人を積極的に受入れているドイツではドイツ語教育・生活オリエンテーションなどの統合施策も積極的に行っています。アジアでは韓国が高度人材受入を含め積極的な移民政策をとっています。今回は正式な移民政策がない日本で“移民”をキーワードに今後の熊本での多文化共生社会を皆さんと考えるセミナーを開催します。



■基調講演

テーマ

ドイツの移民政策～課題と展望～

※講演はドイツ語で行います。逐次通訳が入ります。

講演者

大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事

インゴ・カールステン氏

■パネルディスカッション

テーマ

～外国人と共に暮らす社会を考える～

パネラー

中島眞一郎氏(日本:コムスタカ-外国人と共に生きる会代表)

申明直氏(韓国:熊本学園大学教授)

インゴ・カールステン氏(ドイツ:大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事)

ファシリテーター

羽賀友信氏

長岡市国際交流センター長

熊本市国際交流振興事業団アドバイザー

日時:平成28年 **2月27日** (土)

受付:午後1時 開演:午後1時半 終演:4時半

定員:180名(先着順)

場所:熊本市国際交流会館 7階ホール

**入場
無料**

【お申込み・お問い合わせ】

熊本市中央区花畑町4-18 熊本市国際交流会館内

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団

TEL096-359-2121/FAX096-359-5112/Email pj-info@kumamoto-if.or.jp

主 催:熊本市・一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団

後 援:熊本県・熊本県国際協会(予定)

パネラー プロフィール



中島 眞一郎氏

コムスタカ代表(日本)

【略 歴】

京都府出身。予備校講師をへて、2009年より行政書士として活動。1985年9月に「滞日アジア女性の問題を考える会」の結成に参加。1993年4月より「コムスタカー外国人と共に生きる会」に改称し、現在代表。熊本県内や九州内に在留する外国人、主に移住女性の人権相談活動を担当。



申 明直 氏

熊本学園大学教授(韓国)

【略 歴】

韓国ソウル出身。韓国の延世大学卒。慶應大学非常勤講師、東京外国語大学客員助教授を経て、熊本学園大学外国語学部東アジア学科および同大学大学院国際文化研究科教授。NPO法人東アジア共生文化センターと設立し、話してみよう韓国語熊本大会と東アジア市民共生映画祭を主宰し、自らもアジアの人たちの映画を製作。同大学内に、東アジアとの共生をテーマに、フェアトレードコーヒーを取り扱うフェアトレード・ブック・カフェを開設。



インゴ・カールステン氏

在大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事(ドイツ)

【略 歴】

ドイツ・ハンブルク出身。キール大学経済政策研究所にて博士号取得後、外務省入省。本省国際経済政策課長、在東京大使館経済部長、バンガロール(インド)総領事等歴任の後、2013年7月より大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事。

ファシリテーター プロフィール



羽賀友信氏

長岡市国際交流センター長
及び一般財団法人熊本市国際交流振興事業団アドバイザー

【略 歴】

世界50か国以上を訪問し、カンボジア難民救援医療プロジェクトに参加し国境地帯で病院を運営。
また、エジプト、オーストラリアの砂漠体験などを通して引きこもりや不登校の子どもたちの自立を支援する「自然塾」を主宰。中越地震、中越沖地震の際は、外国籍被災者の救援で活躍。